

# 浄泉寺通信

第17号  
 年4回発行  
 浄土真宗本願寺派  
 吉見布教所浄泉寺  
 埼玉県比企郡吉見町  
 長谷1678-6  
 発行責任者 福井学誠

の「一極集中、地方の過疎化や地縁血縁が薄らいだことなど、理由は願寺派のお寺の本堂から正式にお遷りになられました。このお寺は平成17年に解散されています。私が生まれ育ったお寺の隣りにあり、幼少時遊んだ記憶もあります。このお寺はかつて、香華につつまれた本堂を熱心な門信徒が埋め、お経とお念仏で本堂は打ち震えていました。ご本尊様にはたくさんの方が手を合わせ、そしてたくさんの方がこのご本尊様に見送られてお浄土へ還っていかれました。お浄土でまた会おうねと、おっしゃっているかのお顔をなさっています。

お寺は安心して死ねる場所ではないが、富山県でお寺が消え、埼玉県で

## お寺が消える

富山県でお寺が消え、埼玉県で

日本人の多くは正月の初詣や七五三で神社へお参りし、お盆やお彼岸はお墓へお参りし、結婚式はキリスト教でおこなって、お葬式は仏教という形が定着してきて、これらは一見無節操にみえますが、日本人は宗教を軽んじているかといえ、そうでもないと思います。世論調査で「あなたは何らかの宗教団体へ加入していますか」と尋ねると「はい」と答える方は一割前後に過ぎないそうで、しかし初詣やお墓参りに九割もの人が参加するということは、特定の宗教宗派を信じたに属する人は少ないものの、何らかの宗教性を日々重んじている、これは世界的にみて特異な国民と言えるでしょう。

その、日本人の生活に溶け込んできた神社やお寺が、消える時代になりました。人の生き死にのあらゆる場面に関わってきたお寺、そしてお祭りや七五三、結婚式といったお祝いごとと密接にかかわってきた神社は、少子高齢化や人口

さまさまあるでしょう。日本創生会議の座長を務める増田寛也元総務大臣が中心となってまとめ、話題になった「消滅可能性都市」という言葉をご存じでしょうか。全国で896もの自治体が2040年までに消える可能性がある、その会議では指摘しました。実際に市町村が消えるわけではなく、人が住まなくなっ

て行政サービス維持が困難になるといふことですが、それはつまり、その市町村にある神社やお寺も維持が困難になり、存続が難しくなる可能性があるとということでもあります。具体的な宗派を挙げると、高野山真言宗や曹洞宗、神社本庁、黒住教などでは25年後までに40パーセントものお寺や神社が消えると言いう専門家もいます。

このたび、浄泉寺の本堂の改修工事が終わり、ご本尊である阿弥陀如来像が富山県内の浄土真宗本

きた神社は、少子高齢化や人口

きた神社は、少子高齢化や人口

きた神社は、少子高齢化や人口

きた神社は、少子高齢化や人口



9月7日(月)14時  
浄泉寺開山式のご案内

改修工事が終了し、本尊阿弥陀如来像が鎮座され、浄泉寺が開山いたしましたことをお祝いし、お披露目のつどいを開きます。

日時 9月7日(月)14時  
会場 浄泉寺本堂

(埼玉県比企郡吉見町  
長谷1678-6)

最寄 東武東上線東松山駅か

ら車13分、JR高崎線  
鴻巣駅から車23分

富山浄泉寺の現新住職とも参列の予定です。固い式にしたくない、13時からピアノのミニ演奏会と、お休み処にて軽食と喫茶をご用意して皆さまをお待ちし、ゆっくり建物をご覧いただこうと思います。お寺の駐車場に停められる台数が少なく、近くにある「西部ふれあいセンター」駐車場に停めて、浄泉寺までいらしてください。そこからお寺まで、あるいは駅から送迎いたします。詳しくはお電話ください。ご興味のある方など、どうぞこの機会にお参りください。



【浄泉寺の今後の活動】

- 7月12日(日)11時  
盂蘭盆会 (お盆の法要)  
(築地本願寺・東京・中央区)  
※出欠の返信葉書をまだお出ししていない方は、早目にご投函願います。7月7日締切です。
- 7月17日(金)19時 (毎月開催)  
親鸞聖人御消息講座(第19回)  
(フレサよしみ・埼玉県吉見町)
- 7月26日(日)10時半 (隔月開催)  
浄泉寺コーラス練習 (浄泉寺本堂)
- 8月5日(水)17時  
わくわく子ども会[子ども寄席]  
(浄泉寺本堂)
- 8月22日(土)9時 (隔月開催)  
写経会 (浄泉寺本堂)
- 9月7日(月)14時  
浄泉寺開山式 (浄泉寺本堂)
- 9月18日(金)19時  
親鸞聖人御消息講座(第20回)  
(フレサよしみ)

■10月3日(土)10時坐禅、13時法話  
いのちの法話会[講師 ネルケ無方氏]  
(浄泉寺本堂)

年一回開催「いのちの法話会」、今回のご講師はネルケ無方さんです。ネルケさんは1968年ドイツ生まれの曹洞宗のお坊さんで、兵庫県の山奥にあるお寺のご住職です。高校時代に禅に出会って禅を学びたいと京都大学に留学。日本の仏教は葬式と法事だけで、曹洞宗といえど禅に真剣に向き合っていないことに嫌気がさし、大阪城公園でひとりホームレス生活をしながら禅を組んだことも。檀家ゼロのお寺の住職として、自給自足しながら書いた著書『迷いは悟りの第一歩』(新潮新書)がいま話題。浄泉寺本堂が会場です。坐禅は参加者ひとり二千円を先生にお布施します。法話会は参加無料。イス席あります。お誘いあわせのうえお越しください。詳しくはTEL 0493-54-8803。

